

ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。（建築基準法施行令第93条）

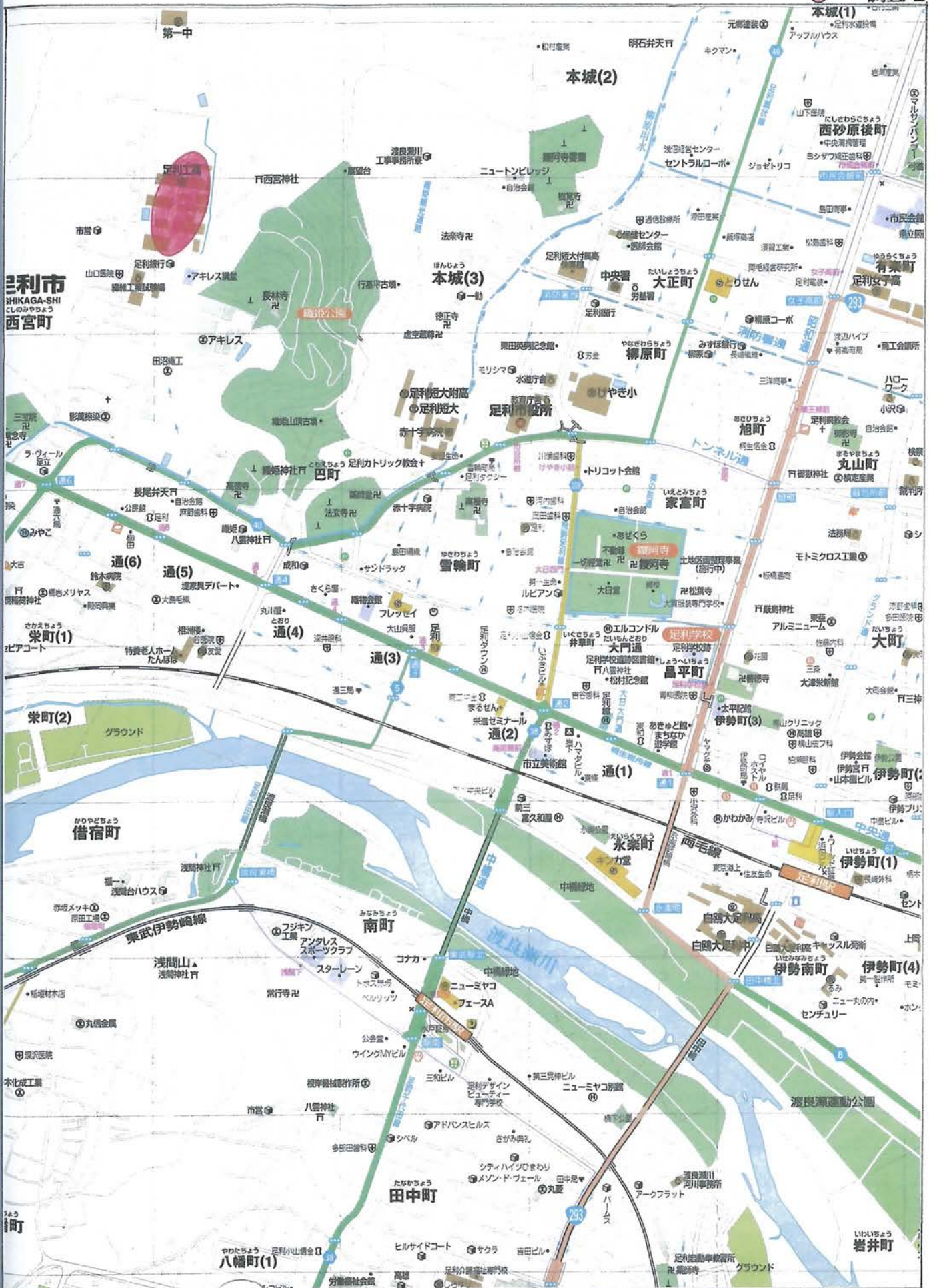
地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

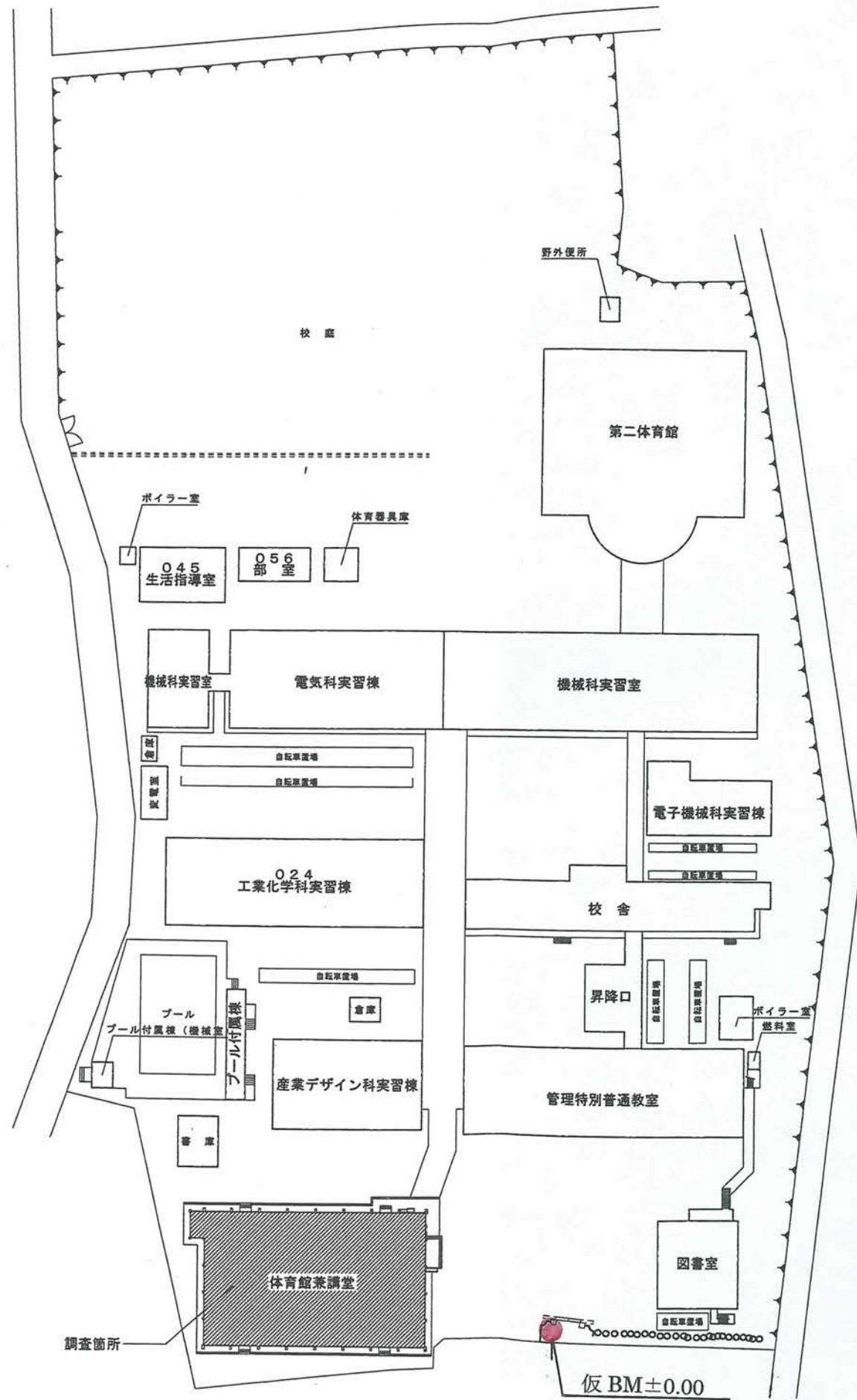
したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご利用ください。

栃木県県土整備部建築課

案内図

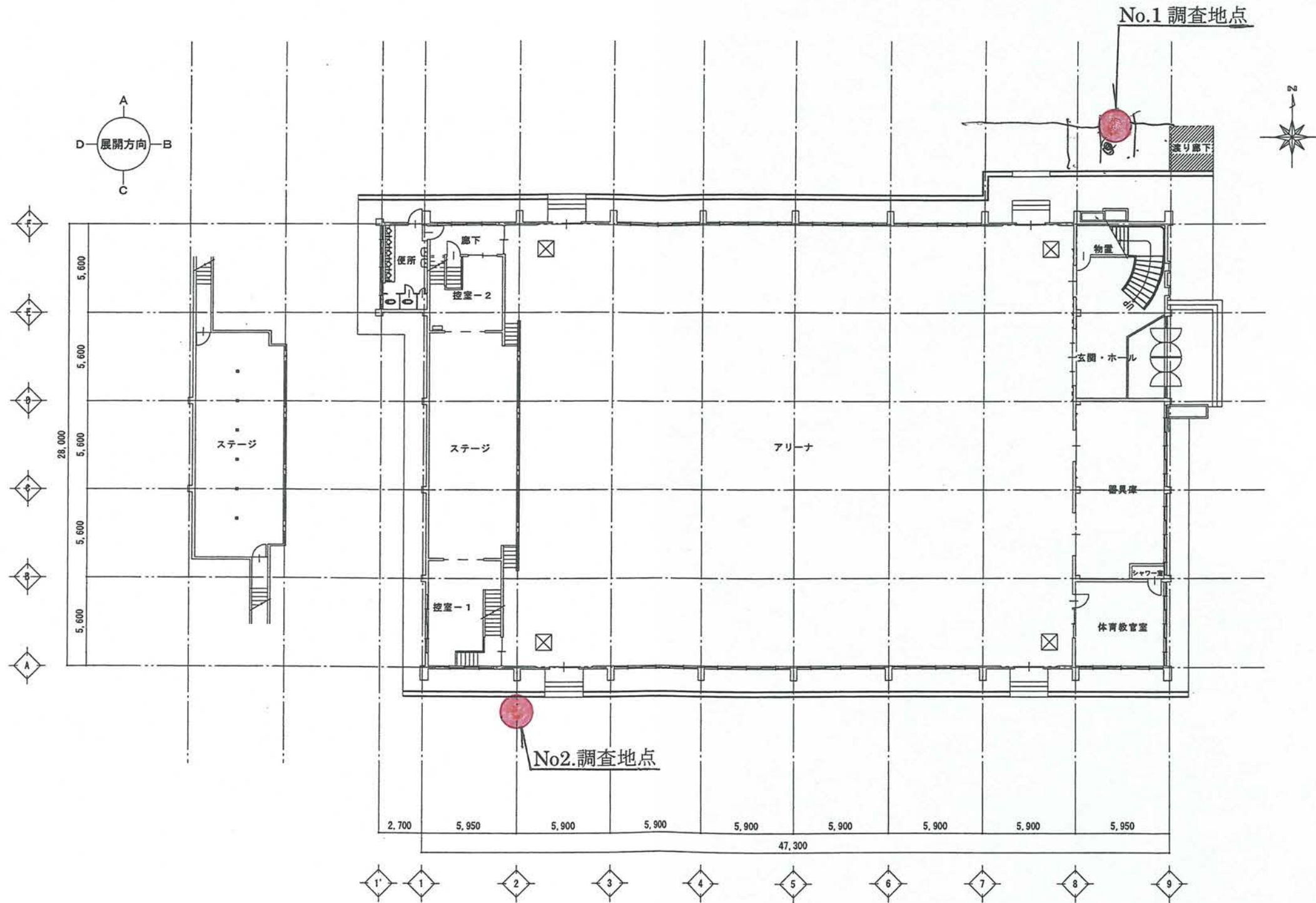
●.....調査地





配置図 1:1,200

調査位置図



体育館講堂 内観1階写真方向図 1:300

ボーリング柱状図

調査名 小山高等学校体育館(第1)ほか耐震補強工事足利工業高等学校(体育館兼講堂)地質調査

ボーリングNo.

事業・工事名 _____

シートNo. _____

ボーリング名 No.2		調査位置 栃木県足利市西宮町2908-1		北緯 ° ′ "	
発注機関 栃木県		調査期間 平成21年11月24日～平成21年11月28日		東経 ° ′ "	
調査業者名 _____		主任技師 _____		現場代理人 _____	
				コア鑑定者 _____	
ボーリング責任者 _____		試験機 カノーKR-100		ハンマー落下用具 コンプレーター	
孔口標高 0.42m	角 180° 上 90° 下 0°	方 北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配 鉛直 90° 水平 0°	使用機種 エンジン	ヤンマーNFAD-8
総掘進長 21.35m				ポンプ	カノーV6

